

\*\*\*\*\* 平 安 \*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\* 第46号 \*\*\*\*\*  
=== 平成23年8月4日 ===

林野庁 近畿中国森林管理局  
京都大阪森林管理事務所メールニュース



## (目次)

### 1. 7月のニュース

- (1) 「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」が第18回例会を開催
- (2) 国際森林年記念「落第忍者乱太郎『京都の森を守ろう』ウオーク」を開催
- (3) 平成23年度「京都府内国有林野等所在市町村長協議会」総会を開催
- (4) 特設！夏休み子ども「消費者の部屋」でパネル展示や親子木工教室を開催
- (5) 第1回 「神峰山の森と本山寺山国有林の植物観察会」に参加

### 2. イベントのお知らせ

- (1) 市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 琵琶湖・淀川流域  
(第2弾『森を学ぶ』、第3弾『森を語る』を開催)

### 3. 8月の予定

---

## 1. 7月のニュース

---

- (1) 「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」が第18回例会を開催

7月21日（木曜日）に、箕面市役所会議室において、「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」の第18回例会が開催されました。

今回の例会では、「箕面ビジターセンターの運営方法」、「箕面林道などのベンチ整備」、各団体からの報告として「緊急連絡ポイント表示看板の設置状況及び設置計画」などについて審議及び報告を行いました。当日は、箕面国有林で活動する市民団体から10名の委員及び関係行政機関から4名の行政関係委員、傍聴参加1名が参加しました。当所からは、外山所長、高山流域管理調整官の2名、箕面森林環境保全ふれあいセンターからは、清水所長、國永自然再生指導官が出席しました。

鎌谷代表の挨拶の後、高島事務局長の進行で議事を行いました。

次回会合は、平成23年9月15日（木曜日）に開催される予定です。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo\\_hokoku/230721minooreikai/dai18kai\\_minoreikai.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230721minooreikai/dai18kai_minoreikai.html)

## (2) 国際森林年記念「落第忍者乱太郎『京都の森を守ろう』ウォーク」を開催

7月23日(土曜日)、京都東山周辺及び高台寺山国有林において、国際森林年記念「落第忍者乱太郎『京都の森を守ろう』ウォーク」を開催しました。

このウォークは、森の中でスタンプラリーや、自然を使ったゲームを楽しみながら、子どもたちに森の現状を知ってもらおうと、京都大阪森林管理事務所、朝日新聞社、京都伝統文化の森推進協議会、京都森林インストラクター会等と協力して開催しました。

当所からは、外山所長、片山上席調整官、高山流域管理調整官、今井業務調整官、大槻経理主幹、八田東山森林官がスタッフとして参加しました。

当日は、天候にも恵まれ、親子294人の方に参加いただきました。「じっくりコース(約4.5km)」と「おてがるコース(約3.0km)」に分かれて、京都森林インストラクター会等の説明を聞きながら、知恩院三門から高台寺山国有林を散策し、清水寺まで、歩いていただきました。

参加者は、コース上に設定したスタンプラリーやネイチャーゲームを満喫し、額に汗をかきながらも笑顔でゴールしていました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo\\_hokoku/230723nintamawork/nintama.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230723nintamawork/nintama.html)

## (3) 平成23年度「京都府内国有林野等所在市町村長協議会」総会を開催

7月25日(月曜日)に、ルビノ京都堀川において、平成23年度「京都府内国有林野等所在市町村長協議会」総会を開催しました。

当日は、京都府の森井林務課長に来賓としてご出席頂くとともに、代表世話人である井上正嗣宮津市長をはじめとして、14の市町より14名が出席しました。会議では、冒頭、代表世話人である井上宮津市長より開会の挨拶があった後、近畿中国森林管理局の赤木森林整備部長より挨拶を述べました。

続いて、井上宮津市長の議事進行により、事務局から、「平成22年度事業実績」及び「平成23年度事業計画(案)」の説明を行いました。今年度の事業計画では、コンテナ苗等を用いた低コスト造林技術の普及を図るため、「大阪府内国有林野等所在市町村長協議会」との共催により、鞍馬山国有林(京都市)にて計画しているコンテナ苗及びセラミック苗の植付け現地見学会を企画しました。議論の結果、両議案とも、提案通り採択されました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo\\_hokoku/230725yuusikyoku\\_kyoto/yuusikyougikai.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230725yuusikyoku_kyoto/yuusikyougikai.html)

## (4) 特設!夏休み子ども「消費者の部屋」でパネル展示や親子木工教室を開催

7月28日(木曜日)・29日(金曜日)の2日間、近畿農政局内において、『みんなつながっているよ!自然も人も農業も』をテーマに、「特設!夏休み子ども『消費者の部屋』」を近畿農政局と京都大阪森林管理事務所の共催で開催しました。近畿農政局からは、食料、食育、農業など6箇所のコーナーを設置し、分野ごとに工夫を凝らした展示を行いました。

当所からは、展示コーナー「森林の部屋」の設置と併せて「夏休み親子木工教室」を開催しました。展示コーナー「森林の部屋」では、二酸化炭素の吸収や生物多様性の保全など、森林のはたらきについてのパネルを展示して、来場者に説明を行いました。また、ヒノキ丸太の年輪あてクイズも行い、2日間を通じて117名の親子にチャレンジしていただきました。参加者には、木の小枝を使ったアクセサリー(モックンなど)をプレゼントしました。

「夏休み親子木工教室」には、一般から40組の応募があり、抽選で京都市内に住む親子30組68名に参加して頂きました。また、近畿農政局より5名、箕面森林環境保全ふれあいセンターより2名、京都大阪森林管理事務所より11名の総勢18名(延べ36名)の職員が、スタッフとし

て指導に当たりました。

この「夏休み親子木工教室」は、小学生を対象に、木工を通じて木材に親しんでいただくことを目的として、平成13年から開催しており、今年で11回目となりました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo\\_hokoku/230728oyako\\_mokou/oyako\\_mokukyositu.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230728oyako_mokou/oyako_mokukyositu.html)

#### (5) 第1回 「神峰山の森と本山寺山国有林の植物観察会」に参加

7月31日(日曜日)に、大阪府高槻市の神峰山と本山寺山国有林周辺で「特定非営利活動法人大阪植物観察会」と近畿中国森林管理局の共催による、森林ふれあい推進事業イベント「第1回神峰山の森と本山寺山国有林植物観察会」が開催され、当所からは岡本箕面森林官が参加しました。

当日は、一般からの応募により、遠くは横浜から総勢約35名の方に参加して頂きました。現地9時に集合した後、簡単なオリエンテーションと挨拶を行ない、往復約4時間かけてゆっくりと登りながら、植物の観察や森のしくみや働きの解説を行なう「一般コース」と児童を対象として手作業や五感を使った観察を行ない、標本や観察日記などを作成する「ジュニアと初心者コース」に分かれて植物観察を行ないました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo\\_hokoku/230731syokubutukansatu\\_honzannji/syokubutukansatu.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/230731syokubutukansatu_honzannji/syokubutukansatu.html)

---

## 2. イベントのお知らせ

---

### (1) 市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 琵琶湖・淀川流域 (第2弾『森を学ぶ』、第3弾『森を語る』を開催)

「市民と森林をつなぐ国際森林年の集い」は、「次世代への継承」をキーワードに実施します。このうち「市民と森林をつなぐ国際森林年の集いin琵琶湖・淀川流域」は、滋賀県、京都府、大阪府等と林野庁近畿中国森林管理局が開催する国際森林年記念事業です。

上流域の水源地の森から、下流域の都市部まで琵琶湖・淀川流域を一体としてとらえた連続企画として、「びわ湖を支える水源の森体験ツアー」をかわきりに10月下旬にかけて大阪府、京都府などで開催していきます。

第2弾は、「森を学ぶ」と題して、8月17日(水曜日)にシンポジウム「国産材を活用したヒートアイランド対策」を大阪木材会館にて開催します。森林は、林業の場でもあります。森林を育て、地球温暖化対策に貢献するとともに、国産材を建築物にうまく活用して、都市にも快適な暮らしをもたらすことができます。新しい活用方法を通じて、「木づかい」を学びます。

第3弾は、「森を語る」と題して、8月27日(土曜日)に野外シンポジウム「森を語る〜以森伝心(いしん でんしん)〜」を京都府立植物園にて開催します。修験の場としての森、人々の暮らしを支えてきた里山、市民の憩いの場である街なかの緑。様々な形で私たちの心や暮らしと深く関わっている森林について、植物園の木陰で語りあいます。

詳しくは、下記ホームページを参照ください。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/ibento\\_joho/ibento.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/ibento_joho/ibento.html)

---

### 3. 8月の予定

---

- 8月 2日(金) 大阪府内国有林野等所在市町村長等有志協議会
- 8月 4日(木) ~5日(金) 総務課長等会議
- 8月 6日(土) 「遊々の森きらきら」間伐体験
- 8月10日(水) 請負事業体に係る労働災害防止対策推進連絡会議
- 8月10日(水) 森林環境教育セミナー(箕面国有林)
- 8月10日(木) 明治の森箕面国定公園保護管理運営協議会総会
- 8月17日(水) 「森を学ぶ」シンポジウム「国産材を活用したヒートアイランド対策」
- 8月20日(土) 小学生を対象とした森林教室(箕面市)
- 8月22日(月) ひわだ採取者研修会
- 8月25日(木) シンポジウム「嵐山の森のこれからに向けて」
- 8月27日(土) 「森を語る」野外シンポジウム「森を語る〜以森伝心〜」

\*\*\*\*\*  
\* =ご意見・ご感想等のあて先= \*  
\* \* \* \* \*  
\* kc\_kyoto@rinya.maff.go.jp \*  
\* \* \* \* \*  
\* 〒602-8054 \*  
\* 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102 \*  
\* 京都大阪森林管理事務所 あて \*  
\* TEL 075-414-9822 \*  
\* FAX 075-432-2375 \*  
\* \* \* \* \*

※購読の登録・解除は以下のサイトからお願い致します。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>